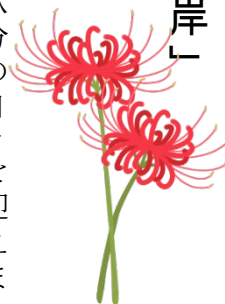


やすらぎ短信

令和6年
9月号

秋分の日「彼岸」



九月二十二日は「秋分の日」を迎えます。この日は、昼と夜の長さが等しくなる日です。秋分の日前三日前を「彼岸の入り」、秋分の日後三日後を「彼岸の明け」と言い、その全七日間を「彼岸」と言います。この期間は、ご先祖様を敬い、忍ぶことを大事としてきました。各家々では、お墓参りや仏壇参りをして感謝の意を捧げます。宮中でも秋季皇霊祭（しゅうきこうれいさい）という歴代天皇の御霊をおまつりする祭典と秋季神殿祭（しゅうきしんでんさい）という神恩感謝を捧げる祭典が行われます。神道の根本である「敬神崇祖」（神を敬い先祖をあがめる）という教えを昔から大切にしているのが日本人です。

浦幌神社秋季例大祭のご案内

来る九月二十日、浦

幌神社秋季例大祭を斎

行致します。今年の豊

作、豊漁、豊緑、あらゆ

る産業の繁栄、氏子崇

敬者皆様の安寧をご祈

念致します。式典後には

奉納行事を行います。

秋季例大祭 午後六時

奉納行事 午後六時四十分

・神楽舞（浦幌神社神楽舞月姫会）

・剣道（浦幌剣道スポーツ少年団）

・空手道（浦幌町空手道連盟・少年団）

※奉納行事はどなたでも参列できます。

乳神神社秋季祭のご案内

九月二十一日、ご神体が

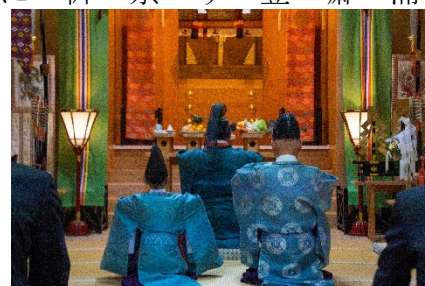
鎮まるご本殿の御扉をお開

きし、乳神神社秋季祭を斎

行致します。参列者の各種

願い事もご祈願致しますの

で、どうぞご参列ください。



乳神神社秋季祭 午前十一時より

※午前十時三十分より受付

願い事 子授け祈願 安産祈願

病氣平癒祈願 健康祈願

縁結び祈願 その他

玉串料 三千円よりお気持ち

秋季社日祭のご案内

九月二十一日午後一時より、秋季社

日祭を斎行致します。社日祭では、農

耕神に感謝を捧げ、今年の農事安全と

豊作お祈り致します。

浦幌町戦没者慰霊祭斎行

去る八月

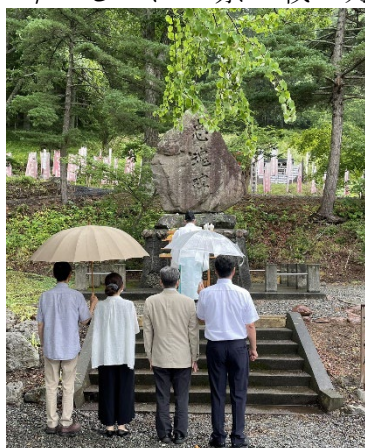
十五日、戦

没者慰霊祭

を忠魂碑に

て斎行致し

ました。今



年は、阿含宗帯広道場の方々のご参列もいただき、先の大戦で尊い命を落とされた浦幌町出身の御英霊に対し感謝の誠と平和への祈りを捧げました。

花手水の苔山と花奉納

この度、庭師「に

わた」の森亮氏より花手水に飾る苔山の流木アートを制作奉納いただきました。また、お盆にあわせて元木一彦氏、熊野正徳



氏、青木達雄氏、青木信也・睦美氏より花手水用の花をご奉納いただきました。心より感謝申し上げます。

境内の枝拾い奉仕

八月二十日、浦幌神社夏季みこし祭に向けて阿含宗帯広道場の四名が来社し、忠魂碑まわりと樹霊塔まわりに落ちた枝拾いのご奉仕をいただきました。皆様の崇敬の念に心より感謝申し上げます。



夏季みこし祭齋行

八月二十四日、二十五日、浦幌神社夏季みこし祭が斎行されました。神輿渡御当日の天候が心配されておりましたが、雨も降らず、猛暑にもならず、最高の天候に恵まれました。お手伝いをいただいた当番区（本町、栄町一区、住吉町二区）をはじめ、氏子崇敬者の皆様より、多大なるご協賛、ご協力を賜り、諸行事すべてを滞りなく、ご奉仕させていただきました。氏子会役員一同、心より厚く御礼申し上げます。神輿渡御祭のはじまりは、正確な記録がなく定かではありませんが、昭和二十四年の写真が現存しており、コロナ禍の三年間以外は、継続しておりますので、少なくとも七十三回目のお祭りとなりました。各町内会が用意してくれる御旅所では、高齢化が進む中にあっても、各町内会あげてのご接待をいただきました。そこには、昔も今の変わりない「浦幌町民の温かさ」を感じることができました。今後も皆様とともに、皆が

楽しく、幸せになれるお祭りを子へ孫へと繋いでいきたいと思えます。



発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八